

令和 6 年度事業報告書(案)

I. 一般事項

1. 事業活動全般の総括

令和 6 年度は、前年度の事業活動の中心であった【20 周年記念事業】及び長期計画の中間年における見直し【改訂版長期計画 2023】の余韻を受け、コロナ期に停滞していた協会活動をふたたび活性化させるとともに、ここ数年低迷している経営状況の改善に総力を挙げて取り組んだ 1 年となった。

5 月に業務改善 TF を設置し、「経営状況の改善」、「会員増強、関係人口の増加」、「新たな活動展開、活性化等」についての方策を練り、運営委員会、3 部会を横断的にそれぞれ具体的な実施に取り組んだ。これにより各部会活動や TF（更新による再生研究会、団地女子会）活動はそれぞれ活性を高めたことに加え、新規会員を多数迎え、近年続いていた会員数の減少傾向に歯止めをかけることとなった。また懸案であった協会会員による研修旅行（関西視察旅行として実施）を復活させることができた。

2. 会員状況

令和 6 年年度の会員異動状況は、次のとおりである。

会員種別	令和 5 年度開始 会員数	入会数	退会数	令和 6 年度開始 会員数
特別会員	1 6	0	1	1 5
正会員	1 9	5	1	2 3
賛助会員（法人）	1	3	0	4
賛助会員（個人）	7	1	0	8
団地情報会員	3	0	0	3
合計	4 6	9	2	5 3

3. 総会

令和 6 年度の総会は、対面による会議と、Zoom による Web 会議で開催した。

○日 時 令和 6 年 6 月 19 日（月） 15：00～16：30

○会 場 ちよだプラットフォームスクウェア 504・505 会議室
（Zoom による Web 会議も同時開催）

○審議事項

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告（案）承認に関する件を承認した。

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告(案)並びに監査報告承認に関する件を承認した。

○報告事項

① 令和 5 年度新規会員として、テクノ建設サービス株式会社の報告があった。

② 令和 6 年度の事業計画は、各部会長及びリーダーより説明があり、令和 6 年度の収支予算は、令和 5 年度の第 2 回理事会にて承認された旨報告があった。

③ 砂金副会長及び奥茂理事から業務改善に係る行動計画について説明があった。

4. 理事会

令和6年度第1回理事会は、対面による会議と、ZoomによるWeb会議で開催した。

○日 時 2025年5月12日（月）16時30分～17時30分

○会 場 ちよだプラットフォームスクウェア 503会議室

（ZoomによるWeb会議も同時開催）

○審議事項

第1号議案 令和7年度定時社員総会招集の件。

第2号議案 令和6年度事業委報告及び決算報告の件

第3号議案 令和6年度事業計画及び収支予算計画の件

第4号議案 令和7年度からの顧問・特別会員（案）

第5号議案 理事選任の件、及び令和7年度からの役員（案）の件

5. 運営委員会

令和6年度運営委員会の開催実績は以下の通り。

〔2024年〕

○第1回 7月1日（月）午後3時15分～4時45分 502会議室、Web会議

- ・部会等報告。
- ・業務改善の検討
- ・情報共有について

○第2回 9月2日（月）午後3時15分～4時45分 501会議室、Web会議

- ・部会等報告
- ・業務改善TFの報告。
- ・関西視察旅行について
- ・団地再生支援協会慶弔規定について
- ・橋本総業みらい市2024への参加について

○第3回 9月30日（月）午後3時15分～4時45分 501会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・業務改善TF報告と提案
- ・H市と東京都のマッチングシステムの件
- ・関西団地再生プロジェクト視察旅行について
- ・団地再生支援協会慶弔規定（案）について

○第4回 11月8日（月）午後3時15分～4時45分 503会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・業務改善報告 事務所の移動
- ・関西団地再生プロジェクト視察旅行について

○第5回 12月9日（月）午後3時15分～4時50分 503会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・業務改善TFの報告と提案
- ・団地サミットの結果と団地管理組合へのアプローチ
- ・情報交流会について
- ・1月の情報交流会
- ・来年度の重点テーマ

〔2025年〕

○第6回 1月20日（月）午後3時15分～4時50分 503会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・業務改善TFの結果
- ・部会活動の現状と長中期計画の進捗及び来年度の重点テーマ

○第7回 2月10日（月）午後3時15分～4時50分 503会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・情報交流会結果
- ・関西視察の結果
- ・関西視察の結果
- ・学生賞募集開始

○第8回 3月3日（月）午後3時15分～4時50分 503会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・入会促進活動結果
- ・来年度の事業計画

○第9回 4月7日（月）午後3時15分～4時45分 503会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・令和6年度第1回理事会開催について
- ・令和7年度 理事及び特別会員について
- ・ミラノ工科大学院生からの依頼について

○第10回 5月13日（月）午後3時15分～4時45分 503会議室 Web会議

- ・令和6年度事業報告及び決算報告の内容等について
- ・令和7年度事業計画及び収支予算計画の内容等について
- ・部会等報告

○第11回 6月3日（月）午後3時15分～4時45分 503会議室 Web会議

- ・総会議案、収支決算書の最終確認
- ・令和6年度事業報告書、令和7年度事業計画等の最終確認
- ・部会等報告

Ⅱ. 令和6年度の活動

1. 業務改善TF活動報告

1) TFメンバー

㈱市浦 H&P（奥茂；座長、荒井）、㈱RIA（砂金、花牟禮）、YKK AP㈱（横谷）、団地再生事業協同組合（金丸）、三和テクノス㈱（井上）、団地再生支援協会（石井・村上）

2) 活動概要

コロナ期を経て、近年続いていた会員数の減少、活動の低迷、経営状況の悪化に対し、業務改善を図ることにより、協会がその活動を社会に広くアピールし、参加者が生き生きと活動できる団体として次代に持続・継承されていくことを目的とした。

3) 活動内容

（1）経営状況の改善⇒支出を減らし収入を増やす

- ・支出の減；固定経費（家賃等）の減、会議時間の短縮、部会会員の会議室利用、お茶の持参、会議資料コピー代の縮減（データ配信）等
- ・収入の増；会費値上げ検討、有料セミナー・イベント等の開催（何でも有料化）等

(2) 会員増強と関係人口の増加⇒20周年記念誌の活用、会員増強戦略の実施

- ・法人会員の増強；勧誘活動強化期間の設定、業種別候補リスト作成、分担・勧誘活動実施（目標10社増）
- ・賛助会委員の増強；県産協への働きかけ、団地再生関連企業への働きかけ
- ・既退会員への働きかけ
- ・個人会員への働きかけ；公共団体、都まちセン、学識経験者等
- ・業界他団体との連携；REPCO、MRTA、建築士会等

(3) 新たな活動展開、活性化等⇒活動の活性化と会員メリットの向上

- ・交流会、見学会等の企画実施；再生団地見学会、関西研修⇒全て参加料を徴収
- ・イベントの企画開催；シンポジウム、管理組合サミット、情報交流会等
- ・各種セミナーの企画開催；団地再生実務者セミナー、管理組合セミナー等（有料）
- ・タスクフォースTFの新設；鶴野森団地TFほか
- ・団地再生情報の発信＋社会へのアピール；動画コンテンツの作成・公開、YouTube
- ・若い人が活動できるプラットフォームづくり；研究会、WS、大学連携等

4) TFの開催

- ・5月8日；業務改善TFの立ち上げ
- ・5月13日；運営委員会での報告
- ・5月22日；業務改善に関する意見交換等
- ・7月9日；入会勧誘リスト作成、事務局移転の検討等
- ・8月7日；入会勧誘リストの更新、勧誘活動開始
- ・11月8日；運営委員会での中間報告

⇒以降、事務局と各部会で手分けして、勧誘活動、事務局移転検討、イベント企画、関西旅行企画等を実施

2. 広報部会活動報告

1) 部会メンバー

YKK AP(株)（横谷）、㈱LIXIL（桙）、団地再生支援協会（石井・村上）

2) 活動概要

団地再生に関わる知財循環を整流化すべく啓発イベントならびに知財の配信などによる協会認知度および会員メリットの向上へ、協会事務局と連携した協会広報活動を行った。

3) 活動内容

(1) 【協会認知度向上】 協会ホームページコンテンツの充実・公開

- ・トップ画面のメニュー追加（動画サイトなど）・・・【YouTube、Face Book 開設・完了】
- ・各部会活動のホームページへの反映・・・・・・・・・・【運営委員会月次報告・完了】
- ・20周年記念事業コンテンツのホームページへ反映・・・・・・・・・・【9月完了】

(2) 【会員メリットの向上】 協会内の情報発信の改善

- ・各会員からの情報提供について協会内の共有化・・・・・・・・・・【部会月次確認・完了】
- ・協会ホームページ会員掲示板などの開設・・・・・・・・・・【次年度継続予定】

(3) 【知財循環整流化】 協会に集積した知財情報の管理

- ・団地再生関連書籍・資料の収集によるライブラリー充実・・・・・・・・・・【9月完了】
- ・市場（ストック）情報、住まい手や暮らしの情報、技術情報 【項目だし・完了、他次年度継続】

団地再生支援協会会員関与のイベント一覧

	イベント	テーマ等	場所	主催	協会関係者
9月25日 ～27日	YKKAPフェア	商品価値創造・総合展	東京ビックサイト	YKKAP	横谷紹介
10月3日	東京建築士会住宅問題 委員会セミナー	まちに飛び込む 建築士2.0	東京建築士会	建築士会	田島
10月11日 ～12日	東京みらい市	ニューノーマル社会への 対応	東京ビックサイト	橋本総業	衣斐
10月15日	住宅長寿命化 リフォームシンポジウム	省エネ・断熱・健康温熱環境 リフォーム事例	アキバプラザ WEB	リ推協	松村
10月25日	マンションストック 長寿命化モデル事業	長寿命化又は建替の 事例発表会	プラザエフ	国交省	
11月22日	大阪ガス実験住宅 NEXT22シンポジウム	30年の軌跡と 次世代への継承	スパイラスホール	大阪ガス	近角
11月20日	ジャパンホームショー &ビルディングショー	世界で日本しかない空間	東京ビックサイト	日本能率 協会	松村
11月26日	住総研シンポジウム	超高層住宅長寿命化 高層住宅災害対応	建築会館	住総研	近角
2月3日～	マンション省エネ改修 提案オンラインセミナー	花見川団地外断熱 補助金活用メリット	WEB	建産協	横谷紹介
2月6日	コージェネシンポジウム 2026	新しいエネルギー戦略 今後の展望	イイノホール WEB	コージェネ 財団	清水建設 宮本会長
2月8日	HEAD 研究会 コミュニティ・アセットTF	コミュニティ・アセットの 実装に向けて、視察報告等	東京大学工学部	HEAD 研究会	田島 田村、森田
2月9日～	カーボンニュートラル セミナー	脱炭素・米国の力強い動き 16ケーススタディ	WEB	JIA	
2月18日	JAFIAシンポジウム	インフラ長寿命化を目指した 保全・ZWB/デジリエンス	東京ガス	JAFIA	安孫子紹介
2月19日	団地再生テクニカル 講座	長寿命化建材の活用 大規模修繕BIM活用	ちよだPHスクエア	団地再生 支援協会	松本、大川 テクノ建設S

4) 広報部会議

第1回 令和6年6月24日 15:00～17:00 ちよだ PF・3階談話室

- ・2024年活動計画の再確認
- ・活動計画に対する進行予定の協議と確認

第2回 令和6年8月26日 15:00～17:00 ちよだ PF・3階談話室

- ・協会ホームページへの各部会活動および20周年記念事業コンテンツの反映の確認
- ・みらい市出展についての意見交換
- ・YKKAPフェア開催に案内

第3回 令和6年9月30日 15:00～17:00 ちよだ PF・3階談話室

- ・協会ホームページへの各部会などの活動についての反映確認
- ・9月～10月開催の協会会員関与イベントの確認

第4回 令和6年10月21日 15:00～17:00 ちよだ PF・3階談話室

- ・協会ホームページの追加掲載の確認
- ・みらい市展示会の準備と出展の費用対効果の確認
- ・松村会長イベント登壇の「建物の長寿命化とリニューアル投資」について確認
- ・潮流の把握と協会活動に参考として活用すべき、団地再生支援協会が会員向けにニュースとして配信することなどイベントと協会の役割について意見交換

第 5 回 令和 6 年 12 月 16 日 15:00～17:00 ちよだ PF・3 階談話室

- ・協会ホームページの追加掲載の確認
- ・各イベントのテーマについて確認（長寿命化と再生、性能向上と省エネ化）
- ・各部会の活動と中長期計画の進捗状況がマッチングしているかどうかについて
- ・ホームページを充実していく上で、協会活動の見える化の課題について意見交換

第 6 回 令和 7 年 2 月 7 日 15:00～17:00 ちよだ PF・3 階談話室

- ・協会ホームページの追加掲載を確認し、協会の PR へ多くのコンテンツが追加された事を確認
- ・団地再生支援協会会員の関与イベント一覧の更新を確認
- ・協会の PR に向けての課題として、「協会・各部会の活動」および「イベントのキーワード」より、次年度の広報部会の活動計画について協議

第 7 回 令和 7 年 3 月 17 日 15:00～17:00 ちよだ PF・3 階談話室

- ・24 年度の活動報告の確認
- ・25 年度の活動計画の検討・協議等

第 8 回 令和 7 年 4 月 21 日 15:00～17:00 ちよだ PF・3 階談話室

- ・25 年度事業計画、24 年度活動報告書の再確認、会員情報シートの改善など

3. 技術普及部会活動報告

1) 部会メンバー

㈱キッツ(井沼)、㈱ジェス(安孫子)、日本総合住生活㈱(小川・関口→前岡)、橋本総業㈱(衣斐・茨田)、㈱ベン(後藤→伊藤)、㈱ベンカン(塚本)、YKK AP㈱(横谷)、マルヤマリニューアル企画(丸山)、㈱RIA(花牟禮)、三和アルミ工業㈱(村田)、三和テクノス㈱(井上)、テクノ建設サービス(株)松本、㈱ジェス診断設計(力)

2) 活動内容

(1) 概要

今年度は、前半梶山女学園大学と協働によるカーボンニュートラルと団地再生についてのアンケート調査がメインになった。各アンケート項目における省エネ機器、技術の CO2 削減効果の指標検討、採用項目等の検討に大部分を費やす。団地再生に関する技術ストック、情報等の収集、また過去の技術ストックの整理に手を付けられなかった。しかし会員の持つ齊瀬技術の紹介としてテクニカル講座の開催を行うことが出来た。また、部会の開催場所として部会員の会議室を使わせていただく試みを行い、㈱キッツの会議室を 3 回使用させて頂いた。

(2) 平成 6 年度活動計画

- ① 梶山女学園大学村上研究室との協同調査
- ② 過去の技術ストックの整理
- ③ 会員増加に関する活動
- ④ 他部会との協働

今年度各活動計画に関する活動は以下の通り

- ① 梶山女学園大学との協働アンケートに関しては今年度ほぼまとまり、引き続き次年度配布会改修に向けて作業中。
- ② 過去の技術ストックの整理に関しては今年度進捗が無い為次年度への継続事項とする。会員企業の技術を団地再生支援協会内、外部への紹介としては、コロナ過で中断していたテクニカル講座の開催が実現できた。テーマは「長寿命化建材とBIM活用」とし、長寿命の塗装及び特に高経年マンションへのBIMによる図面起こし、施工監理、維持管理への活用について、技術普及部会員のテクノ建設サービスを講師として開催した。
- ③ 会員増加に関する活動として、現在コンサル系事務所に勧誘中。
- ④ 他部会との協働については、プロジェクト部会の鵜野森団地再生計画参画、橋本総業㈱主催の「みらい市」に出展。橋本総業㈱東雲研修所見学

(3) 技術普及部会会議

第1回技術普及部会 令和6年6月26日(水)

議題・今年度技術普及部会の活動方針

- ・梶山女学園大学村上研究室との協同調査について
- ・今年度テクニカル講座のテーマについて
- ・橋本総業株式会社東雲研修センター見学会

第2回技術普及部会 令和6年7月30日(火)

議題・梶山女学園大学村上研究室とのアンケート協同調査について

- ・今年度テクニカル講座のテーマ「長寿命化建材」の講師依頼企業について
- ・橋本総業株式会社東雲研修センター見学会報告

第3回技術普及部会 令和6年9月18日(火)

- ・村上研究室提示の省エネ効果資料、アンケートについて
- ・省エネ改修における効果の提示について
- ・対象団地の選定

第4回技術普及部会 令和6年10月29日(火)

- ・村上研究室提示の省エネ効果資料、アンケートについて
- ・省エネ改修における効果の提示について
- ・国交省における最近の省エネ改修の動向について

第5回技術普及部会 令和6年11月26日(火)

- ・村上研究室提示の省エネ効果資料、アンケートについて
- ・省エネ改修における効果の提示について
- ・副部会長の選任について

第6回技術普及部会 令和6年12月18日(火)

- ・テクニカル講座開催について
- ・マンション管理組合向け情報サッシ、ドア省エネ化について
- ・副部会長の選任について

第7回技術普及部会 令和7年1月29日（火）

- ・テクニカル講座開催資料について
- ・椋山女学園大学との打ち合わせ状況
- ・今年度部会活動と次年度活動計画について

第8回技術普及部会 令和7年3月26日（水）

- ・テクニカル講座開催結果について
- ・椋山女学園大学との打ち合わせ状況
- ・副部会長の選任について
- ・今年度部会活動と次年度活動計画について

4. プロジェクト部会活動報告

1) 部会メンバー

団地再生事業協同組合（金丸）、市浦ハウジング&プランニング（奥茂、荒井）アールー・アイ・ユー（砂金、花牟禮）、清水建設（山田）、合人社計画研究所（徳川）、マルヤマリニューアル（丸山）、団地再生支援協会（石井、村上）

2) 活動概要

（1）部会活動について

○部会開催：1回

○訪問による支援活動：7回（T団地管理組合法人理事会、U団地）

○他団体との連携企画：5回（2024.12.8 DANCHI-SUMMIT、多摩マッチングシステム）

○DANCHI-SUMMIT

- ・東邦レオ(株)との共同開催
- ・参加者：団地管理組合×9・横浜市役所・関係業者×2（総勢33名参加）

○鶴の森団地

- ・24年4/17 再生検討委員会打ち合わせ
- ・24年7/29 S市ヒアリング コンサルタント派遣等の可能性
- ・24年8/14 区分所有法改正の見通しにつき再生委員会説明
- ・24年12/20 中間報告に向けてのコンサル間調整
- ・25年2/23 建替え・ストック再生検討中間報告
- ・25年3/24：管理組合質疑回答（再生の進め方と街区別管理組合の設立について：街区ごとの建替え・改修）

○多摩マッチングシステム

- ・24年9/20 マッチングシステム説明会
- ・25年1/27H 町へのプレゼンテーション（第1回）
- ・25年2/17H 町へのプレゼンテーション（第2回）
- ・25年3/10H 町へのプレゼンテーション（第3回）団地再推進モデル事業応募の提案

（2）令和6年度目標と結果について

- ・会員増強目標：・法人会員：2社 ⇒結果2社
（株）アーク・コンストラクト・（一社）団地暮らしの共創）
- ・団地情報会員：3管理組合⇒結果0

(3) 目標達成へのアプローチと結果検証

- ・他団体との連携企画（団地サミット）開催による会員獲得を図ったが、きめ細かいフォローアップが足りず、年度内の成果に繋がらなかった。
- ・三ツ星団地認定による団地情報会員の増強を図ったが、管理組会への訪問が1件にとどまり、さらにフォローアップ不足もあり会員獲得に繋がらなかった。
- ・TF活動を中心としたネットワーク型組織の拡充（更新TF・女子会TF・新規TF）による多団体との連携を図ったが、部会内での事業に留まってしまった。
- ・国交省等の補助事業採択による団地運営支援で新規情報会員の獲得を図ったが、部会での情報収集や発信・調整が遅れ、補助事業への応募ができなかった。

5. 団地女子会 TF 活動報告

1) 団地女子会メンバー

支援協会（村上）、㈱RIA（今川）、UR リンケージ（新田）、三和テクノス（相澤）、プランニングファーム（鈴木）、東京工芸大（舟窪）、漫画家華沢寛治、大阪公立大（伊藤）、東京工業大（池田・田村♂）、東北大（志村♂）、ジェス診断設計（伊達）、東邦レオ（前山・星）工学院大（宇野・小林・岩澤）、日大（安西）

2) 活動概要

4～6 月	5/11 年度初め会議（メンバー顔合わせ、年度計画共有、役割分担、視察先候補の洗い出し、懇親会） 6/14 団地偏愛通信企画会議 6 月末）偏愛通信（春号）発行…鶴川団地 6 月
7～9 月	7/20 カナドコロ視察（担当；岩澤+村上）&団地偏愛通信企画会議+懇親会 8/10 UR 赤羽台団地視察 9 月下旬）偏愛通信（夏号）発行 9/2 三島商店街まちづくり視察（担当；今川+村上）→10 月に変更 7/20, 8/10 暑気払い会（7/20、8/10 にそれぞれ実施）
10～ 12 月	10/26 左近山団地ピクニック（担当；新田+宇野+黒澤）&団地偏愛通信企画会 11 月 鶴川セントラル商店街にて団地カレー&ワークショップ&団地偏愛通信企画会議&懇親会（担当；今川+村上）→延期 10/26 団地通信編集会議 団地通信（秋号）発行→冬号に合併左近山団地+みしま CoDoU 発行 12 月 忘年会→団地サミット参加に置き換え
1～3 月	1 月 関西視察旅行参加（新田、今川、黒澤、池田、村上、田村♂参加） 3 月 東京工芸大学大学院の本厚木集会所リノベお披露目式視察→延期 団地通信編集会議実施 団地通信編集（冬号）発行→1 月に左近山団地+みしま CoDoU 発行 4/7 年度振り返り（視察等を踏まえた団地再生、コミュニティ形成・活性化等に係る課題等の整理。次年度に向けたテーマ検討等）

3) 項目別活動状況

(1) 懇親会

①7/20@新百合ヶ丘 (有志)、②8/10UR ミュージアム見学ツアー後 (有志)、③9/28RIA 三島の商店街、④団地サミット後、⑤関西ツアー中、⑥4/7 振り返り会の後 (有志)

(2) 団地 (まちづくり) 見学ツアー

①7/20 新百合ヶ丘カナドコロ祭、②8/10 赤羽台団地、③9/28RIA 三島の商店街、④10/26 左近山団地、⑤1/24-26 茶山台団地、芦屋浜 SST、千里 NT、堀川団地

(3) 「団地偏愛通信」発行

女子会有志で見学した団地を「偏愛」した視点で作成。支援協会 HP, FB, Insta 発信

- ・第4号 すすき野団地 (2024.4、編集：今川、新田、吉永、村上)
- ・第5号 鶴川団地 (2024.6、今川、岩澤、舟窪)
- ・第6号 カナドコロ (工学院大学大学院) + 赤羽台団地 (2024.9、今川、鈴木、舟窪)
- ・第7号 左近山団地 & 三島商店街 (RIA) (2025年1月相澤、今川、黒澤、新田、宇野)

6. 更新による団地再生研究会活動報告

1) 参加メンバー

- ・協会メンバー：アークブレイン (田村)、団地再生事業協同組合 (金丸)、長谷工コーポレーション (坂井)、UR リンテージ (板橋)、市浦 H&P (奥茂・菊池)、ria (花牟禮・谷・砂金)、鈴木、石井 (事務局)
- ・外部参加者：戎正晴 (明治学院大学)、大木慎吾 (旭化成)、村林正次 (不動産戦略研究所)、山田尚之 (鳩の森コンサルタント)

2) 活動概要

研究会の開催

- ・24年5/21 区分所有法改正の方向性についての意見交換と実務上の課題抽出
- ・24年7/23 国交省土地利用計画課 (参事官室：歌代企画官) に法改正に向けての実務者意見

7. 中部支部活動報告

【団地再生に関する講演会の実施】

沖縄の住宅を対象として、形式や特徴、公的住宅の再生に関する一般公開の講演会を企画・実施した。

- ・講演タイトル：『沖縄近現代型住宅の形式と特徴』
- ・講師：琉球大学工学部 工学科建築学コース 准教授 入江徹氏
- ・日時：2024年10月21日(月)18時～19時半
- ・場所：椋山女学園大学 星が丘キャンパス 生活科学部棟 B108 室
- ・参加者：約40名

8. 第21回集合住宅再生・団地再生・地域再生学生賞の実施

○審査結果

- ・最優秀賞
伊藤佑那 大阪公立大学大学院工学研究科
題名 モノリスの壁が崩れる前に一芦屋浜シーサイドタウンの持続を目指して

- ・優秀賞

田村陸人 東京工業大学環境・社会理工学院

題名 『近代住居解体論』家族の解体から新しい住宅のすがたを考える

- ・優秀賞

志村裕己 東北大学大学院 工学研究科

題名 偏差的日常 ―ズレが育むナナメの関係―

- ・奨励賞

池田瑤葵 東京工業大学環境・社会理工学院

題名 具体的市場

○審査委員

松村秀一（一般社団法人団地再生支援協会会長） 審査委員長

鈴木雅之（千葉大学大学院国際学術研究院 教授）

田島則行（千葉工業大学創造工学部建築学科 教授/テレデザイン）

宮部浩幸（近畿大学建築学部建築学科 教授/SPEAC）

森田芳朗（東京工芸大学工学部工学科 教授）

以上